

**2008年12月期
第3四半期決算説明資料
業績の概況**

TECMO

2008年11月12日

2008年12月期 第3四半期連結決算概要

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減		＜参考＞ 対修正前 通期計画 進捗率	＜参考＞ 対修正後 通期計画 進捗率
		計画	実績	対前年	対計画		
売上高	9,112	10,250	9,100	-11	-1,149	63.6%	73.4%
営業利益	1,679	1,600	1,265	-414	-334	57.5%	110.1%
経常利益	1,753	1,400	1,192	-561	-207	59.6%	119.2%
当期純利益	883	600	314	-568	-285	31.4%	126.0%
営業利益率	18.4%	15.6%	13.9%	-4.5%	-1.7%	-	-
経常利益率	19.2%	13.7%	13.1%	-6.1%	-0.6%	-	-

●売上・利益が、前年比、計画比ともに減収減益に。

●売上高 対計画比減少の主要因は、ゲーム事業、SP事業及びアミューズメント施設運営事業が、計画未達となったことによる。

●経常利益 対前年比減少の主要因は、為替差損161百万円を計上したことによる。
(2007年12月期第3四半期：為替差損57百万円)

※為替レート 2007年9月末 1\$=115.46円、2007年12月末 1\$=114.16円、2008年9月末 1\$=103.63円

●当期純利益 対前年比減少の主要因は、過年度給与手当等242百万円、及び退職給付費用算定方法変更に伴う積立不足額等85百万円の計上によるもの。

セグメント別連結売上高・営業利益実績

(単位：百万円)

セグメント別 売上高・営業利益一覧		2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期		増減		＜参考＞ 対修正前 通期計画 進捗率	＜参考＞ 対修正後 通期計画 進捗率
		実績	計画	実績	前年比	計画比		
ゲーム事業	売上高	3,177	5,000	4,451	1,273	-548	65.5%	78.1%
	営業利益	720	1,165	1,178	457	13	81.2%	112.2%
マルチコンテンツ事業	売上高	1,274	1,100	1,205	-68	105	70.9%	68.9%
	営業利益	597	400	420	-176	20	67.9%	64.8%
SP事業	売上高	1,105	500	261	-844	-238	26.2%	41.5%
	営業利益	583	300	58	-525	-241	11.6%	30.6%
ライセンス事業	売上高	103	150	85	-18	-64	42.6%	85.1%
	営業利益	47	75	28	-18	-46	29.0%	115.9%
アミューズメント事業	売上高	3,451	3,500	3,097	-354	-402	67.3%	73.4%
	営業利益	285	260	55	-229	-204	19.9%	372.4%
消去	営業利益	-555	-600	-476			63.5%	61.1%
合計	売上高	9,112	10,250	9,100	-11	-1,149	63.6%	73.4%
	営業利益	1,679	1,600	1,265	-414	-334	57.5%	110.1%

●ゲーム事業は売上が計画未達。

●SP事業及びアミューズメント施設運営事業が、売上・利益ともに前年実績、計画を下回る。

ゲーム事業

◆連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	3,177	5,000	4,451	1,273	-548
営業利益	720	1,165	1,178	457	13
営業利益率	22.7%	23.3%	26.5%	3.8%	3.2%
販売本数	109 万本	271 万本	196 万本	87 万本	-75 万本

- 6月に『NINJA GAIDEN II』を全世界で発売。
(2008年12月期第3四半期末 全世界出荷累計110万本)
- 前期に発売した『NINJA GAIDEN Σ』のレポート及び7月に発売した『NINJA GAIDEN Σ ベスト版』が売上・利益に貢献。
(『NGΣ』2008年12月期第3四半期末 出荷数7万本、全世界出荷本数累計68万本
『NGΣベスト』2008年12月期第3四半期末 出荷数7万本、全世界出荷本数シリーズ累計75万本)
- 3月に『NINJA GAIDEN Dragon Sword』を全世界で発売したが、販売本数は計画未達。
(2008年12月期第3四半期末 全世界出荷本数累計34万本)
- 第3四半期に発売を予定していた3タイトルが、第4四半期に期ずれ。

マルチコンテンツ事業

◆連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期		増減	
		実績	計画	実績	前年比	計画比
オンラインゲーム	売上高	587	550	715	128	165
	営業利益	379	260	342	-36	82
	営業利益率	64.6%	47.3%	47.9%	-16.7%	0.6%
モバイルゲーム	売上高	686	550	489	-197	-60
	営業利益	218	140	78	-140	-61
	営業利益率	31.8%	25.5%	16.0%	-15.8%	-9.5%
マルチコンテンツ事業合計	売上高	1274	1100	1,205	-68	105
	営業利益	597	400	420	-176	20
	営業利益率	46.9%	36.4%	34.9%	-12.0%	-1.4%

◇オンラインゲーム

- 『モンスターファームオンライン』の国内サービスを2008年3月25日に開始(ただし、2008年11月3日よりサービス休止)。
- 『WarRock』が好調に推移。
※テクモオンラインゲームの登録会員数65万人
- オンラインゲームの運営権利金を売上計上。

◇モバイルコンテンツ

- 『あいのり★ラブワゴン』のサービスを7月に開始。
- 『西村京太郎 & 山村美紗サスペンス』のサービスを8月に開始。
- 『NET-FUNモバイル』について、規制によるパチスロ市場の冷え込みに連動した会員数減により計画未達。

SP事業

◆連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	1,105	500	261	-844	-238
営業利益	583	300	58	-525	-241
営業利益率	52.8%	60.0%	22.2%	-30.6%	-37.8%

- パチンコ2機種を発売(『CR天空歌舞伎』『CRミニスカポリス2』)
- パチスロ2機種を発売(『モグモグ風林火山』『アカネ55』)
- 規制によるパチンコ・パチスロ市場の冷え込みにより、売上・利益ともに減少。
- 規制緩和に伴う仕様変更への対応により、下期発売予定3タイトルが来期に延期。

ライセンス事業

◆連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	103	150	85	-18	-64
営業利益	47	75	28	-18	-46
営業利益率	46.5%	50.0%	34.1%	-12.4%	-15.9%

●下期発売予定の「リオ」「かすみ」フィギュアが来期に期ずれ。

アミューズメント施設運営事業

◆連結売上高・営業利益

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	3,451	3,500	3,097	-354	-402
営業利益	285	260	55	-229	-204
営業利益率	8.3%	7.4%	1.8%	-6.5%	-5.6%

- ガolinや食料品等生活関連商品の相次ぐ値上げに伴う消費マインドの低下により、来客数が減少し、売上・利益ともに前年実績・計画を下回る。
- 不採算店舗を中心に5店舗(美浜店、行橋店、沖縄ホテル店舗3店)を閉鎖。

2008年12月期 第3四半期 連結貸借対照表

(単位:百万円)

	2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期	増減
流動資産	19,882	18,043	-1,839
固定資産	5,645	5,501	-144
資産合計	25,528	23,545	-1,983

流動負債	3,755	2,827	-927
固定負債	346	294	-51
負債合計	4,101	3,122	-978
純資産合計	21,427	20,422	-1,004
負債・純資産合計	25,528	23,545	-1,983

○資産の減少

「現金及び預金」と「有価証券」の合計額の減少(2,566百万円)

○負債の減少

流動負債(主に未払法人税等)の減少。税金等調整前純利益の減少による(430百万円)。

○純資産の減少

主に自己株式消却(624百万円)による利益剰余金の減少。

2008年12月期 第3四半期 連結貸借対照表のポイント

◆連結貸借対照表 流動資産の部 主要変動項目

(単位:百万円)

	2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期	増減
現金及び預金	13,080	7,769	-5,310
有価証券	1,001	3,745	2,743
合計	14,081	11,514	-2,566

○「現金及び預金」と「有価証券」の合計額の減少
主要因は2007年12月期配当金の支払い(565百万円)、法人税の支払い(405百万円)、
自己株式の買付(741百万円)による。

**2008年12月期
7月～9月期決算説明資料
業績の概況**

TECMO

2008年11月12日

2008年12月期 7月～9月期連結決算概要

(単位：百万円)

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	対前年	対計画
売上高	2,651	3,950	2,307	-344	-1,643
営業利益	363	600	18	-345	-582
経常利益	268	600	9	-259	-591
当期純利益	96	300	-64	-160	-364
営業利益率	18.4%	15.2%	13.9%	-4.5%	-1.3%
経常利益率	19.2%	15.2%	13.1%	-6.1%	-2.1%

●売上・利益が、前年比、計画比ともに減収減益に。

セグメント別連結売上高・営業利益実績(2008年7月～9月期)

(単位：百万円)

セグメント別 売上高・営業利益一覧		2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期		増減	
		実績	計画	実績	前年比	計画比
ゲーム事業	売上高	720	2,000	855	135	-1,145
	営業利益	181	465	134	-47	-331
マルチコンテンツ事業	売上高	291	300	197	-94	-103
	営業利益	35	0	-54	-89	-54
SP事業	売上高	355	200	161	-194	-39
	営業利益	199	150	54	-145	-96
ライセンス事業	売上高	26	50	25	-1	-25
	営業利益	13	25	4	-9	-21
アミューズメント事業	売上高	1,259	1,400	1,069	-190	-331
	営業利益	136	160	40	-96	-120
消去	営業利益	-202	-200	-161		
合計	売上高	2,651	3,950	2,307	-344	-1,643
	営業利益	363	600	18	-345	-582

- ゲーム事業以外のすべてのセグメントで売上・利益ともに前年実績、計画を下回る。
- ゲーム事業は、売上が前年比増、計画未達、営業利益が前年実績、計画ともに未達となった。

ゲーム事業（2008年7月～9月期）

◆連結売上高・営業利益

（単位：百万円）

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	720	2,000	855	135	-1,145
営業利益	181	465	134	-47	-331
営業利益率	25.1%	23.3%	15.7%	-9.5%	-7.6%
販売本数	37 万本	94 万本	30 万本	-7 万本	-64 万本

○7月に発売した『NINJA GAIDEN Σ ベスト版』が売上・利益に貢献。

（『NGΣベスト』2008年12月期第3四半期 出荷数7万本、全世界出荷本数シリーズ累計75万本）

●第3四半期に発売を予定していた3タイトルが、第4四半期に期ずれ。

マルチコンテンツ事業（2008年7月～9月期）

◆連結売上高・営業利益

（単位：百万円）

		2007年12月期 第3四半期	2008年12月期 第3四半期		増減	
		実績	計画	実績	前年比	計画比
オンラインゲーム	売上高	59	50	53	-6	3
	営業利益	-24	-40	-62	-38	-22
	営業利益率	-40.7%	-80.0%	-117.0%	-76.3%	-37.0%
モバイルゲーム	売上高	231	250	144	-87	-106
	営業利益	60	40	9	-51	-31
	営業利益率	26.0%	16.0%	6.3%	-19.7%	-9.8%
マルチコンテンツ事業合計	売上高	291	300	197	-94	-103
	営業利益	35	0	-54	-89	-54
	営業利益率	12.0%	0.0%	-27.4%	-39.4%	-27.4%

◇オンラインゲーム

○『WarRock』が好調に推移。

※テクモオンラインゲームの登録会員数65万人

●『モンスターファームオンライン』が計画未達。

●『DOAオンライン』のサービス開始が第4四半期に延期。

◇モバイルコンテンツ

○『あいのり★ラブワゴン』のサービスを7月に開始。

○『西村京太郎 & 山村美紗サスペンス』のサービスを8月に開始。

●『NET-FUNモバイル』について、規制によるパチスロ市場の冷え込みに連動した会員数減により計画未達。

SP事業（2008年7月～9月期）

◆連結売上高・営業利益

（単位：百万円）

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	355	200	161	-194	-39
営業利益	199	150	54	-145	-96
営業利益率	56.1%	75.0%	33.5%	-22.5%	-41.5%

○パチンコ1機種を発売(『CRミニスカポリス2』)

○パチスロ1機種を発売(『アカネ55』)

●規制によるパチンコ・パチスロ市場の冷え込みにより、売上・利益ともに減少。

●規制緩和に伴う仕様変更への対応により、第3四半期発売予定1タイトルが来期に延期。

ライセンス事業（2008年7月～9月期）

◆連結売上高・営業利益

（単位：百万円）

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	26	50	25	-1	-25
営業利益	13	25	4	-9	-21
営業利益率	50.0%	50.0%	16.0%	-34.0%	-34.0%

●下期発売予定の「リオ」「かすみ」フィギュアが来期に期ずれ。

アミューズメント施設運営事業（2008年7月～9月期）

◆連結売上高・営業利益

（単位：百万円）

	2007年12月期 第3四半期 実績	2008年12月期 第3四半期		増減	
		計画	実績	前年比	計画比
売上高	1,259	1,400	1,069	-190	-331
営業利益	136	160	40	-96	-120
営業利益率	10.8%	11.4%	3.7%	-7.1%	-7.7%

- ガソリンや食料品等生活関連商品の相次ぐ値上げに伴う消費マインドの低下により、来客数が減少し、売上・利益ともに前年実績・計画を下回る。
- 不採算店舗を中心に3店舗（美浜店、行橋店、沖縄ホテル店舗1店）を閉鎖。

当資料に記載されている、テクモ株式会社(以下、テクモ)の計画、戦略及び考え方は、当資料が作成された時点で入手可能な情報に基づいた経営者の判断や考え方です。また、資料に記載されている将来の業績見通しに関する情報は、当資料が作成された時点のものです。

種々の要素により、当社の実際の業績は大きく異なる可能性があり、当資料内での想定と比べ悪い結果となる場合もございます。実際の業績に影響を与える要素には、以下のようなものが含まれますが、これらに限定されるわけではありません。

1. テクモの事業に影響を与える経済環境の変化
2. (特に)米ドル、ユーロと日本円との為替レートの変動
3. 各分野において消費者に受け入れられる製品とサービスを提供し続けることのできるテクモの能力
4. ゲーム、業務用ソフト、オンラインゲーム、モバイルコンテンツに関する事業において、国際的な事業拡大を成功させるテクモの能力
5. 法規制の改正とそれに対応するテクモの能力

テクモは、新たな情報や発表日以降に発生する事象などによって、テクモの将来の業績に関する見通しを更新または修正する義務を負うものではありません。

当資料をお客様ご自身の見通しの際の依拠とすることはお控えください。また、将来にわたり当資料が正確または有効な情報であると想定されることもお控えください。